

※2008年2月改訂(第5版)

※2006年7月改訂

貯法: 遮光した気密容器
使用期限: 5年(表示の使用期限内に使用すること)

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	16100AMZ02205
薬価収載	1986年3月
販売開始	1986年3月
再評価結果	1992年6月

外皮用殺菌消毒剤

500mL

日本薬局方 マーキュロクロム液

マーキュロクロム液FM

Mercurochrome Solution

2^{w/v}%

製造番号

使用期限



発売元
※※ **マイラン製薬株式会社**
大阪市中央区本町2丁目6番8号

製造販売元
株式会社 フジミ製薬
大阪市東成区中本2丁目9番9号



【禁忌(次の患者及び次の部位には使用しないこと)】

- 1) 本剤又は他の水銀製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
- 2) 臍帯ヘルニアの小児
- 3) 粘膜面
- 4) 口に触れる可能性のある部位(乳頭等)の消毒

【組成・性状】

組成: 1mL中 日局マーキュロクロム 20mg含有 (2^{w/v}%)

性状: 暗赤色の液である。

【効能・効果】【用法・用量】

マーキュロクロムとして下記の濃度に希釈し、症状に応じ1日1~数回患部に適用する。

皮膚表面の一般消毒……………2% (本剤そのまま)

創傷・潰瘍の殺菌・消毒……………0.2~2% (本剤そのまま又は~10倍に希釈)

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

使用量はできるだけ必要最小量にとどめること。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

- 1) ショック(頻度不明) ショックを起こすことがあるので観察を十分にを行い、呼吸困難、血管浮腫(喉頭浮腫等)、蕁麻疹等のアナフィラキシー様症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ¹⁾	発疹、蕁麻疹、痒疹、紅斑、小水泡等
水銀中毒 ²⁾	腎障害、骨髄抑制等

1) このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止すること。

2) 長期間または広範囲に使用しないこと。

3. 適用上の注意

(1) 投与経路

- 1) 外用にのみ使用し、内服しないこと。

(2) 使用時

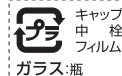
- 1) 眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。
- 2) 深い創傷に使用する場合は希釈液としては注射用蒸留水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

(3) 調製時

- 1) 希釈する水にアルカリ土類金属塩、重金属塩、第二鉄塩、酸類、ヨウ素等が存在する場合、変化することがあるので、注意すること。

※【学術情報に関するお問い合わせ先】

マイラン製薬株式会社 カスタマーサポートセンター
フリーダイヤル 0120-06-6720
(9:00~17:00/土日祝日を除く)



0YK